

第6回 生活福祉学科卒後講座

介護予防・認知症ケアの観点から知る スウェーデンの音楽ケア ～フンネ療法～



ブンネ・ジャパン代表
Joakim Kautto (ヨアキム・カウト) 氏

チャイムバー

ミニベース (1弦)

スウィングバーギター

日 時: 2014年12月6日(土) 13:00~15:00(受付 12:30~)

会 場: 西九州大学短期大学部 神園キャンパス 631 視聴覚室

対象者: 卒業生・在学生・介護に携わる職員及び一般の方

定 員: 100名

講座内容: ・ブンネ楽器とブンネ・メソッドが生まれた背景

・ブンネ・オーケストラとは?(介護予防の観点から)

・介護現場でのブンネ(認知症ケアの事例と効果)

参加費
無料

音楽をツールとしたスウェーデンの高齢者ケア技術として2009年から日本での普及が始まったブンネ・メソッドは、スウェーデンでの誕生からおよそ35年の歴史をもちます。

どなたでも簡単に演奏できるユニバーサルデザインの『ブンネ楽器(開発者: Sten Bunne 氏)』は、今まで音楽の世界に直に触れる機会が少なかった方々も、「演奏家」として主体的に楽しむことを実現しました。

本講座では、北欧スウェーデンの認知症ケア、さらに介護予防の活動としてますますニーズが高まっているブンネ・メソッドについてヨアキム・カウト氏がお話致します。

高齢者の方々が主体となって行える音楽ケアにご興味がある施設職員の方、音楽療法士の方、その他個人的にご興味がおありの皆さまのご参加をお待ちしております。

主催 西九州大学短期大学部 生活福祉学科